



このとり通信

No. 113

発行日：2023年1月15日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

創設30周年を迎え、卯のようにさらなる飛躍を

会長 岡本 和久

皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2022年は、皆様にとってどのような1年だったでしょうか。

本会においては、2022年6月に兵庫県から新たに「ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口」事業を受託し、開設しました。また、11月からはヤングケアラーの家事負担軽減や福祉などのサービス利用のきっかけづくりを目的に配食サービスも開始しています。電話だけではなく、LINEでも相談受付を行っているため、ヤングケアラー当事者はもちろん、保護者、行政、学校関係者など様々なところから問い合わせ・相談がありました。子どもが子どもらしく過ごせるために、今年もヤングケアラーの支援に取り組んでまいります。

さて、1993年7月創設の本会は、今年で30周年の節目を迎えます。皆様のおかげで、会員数は増加傾向にあり、当初55名で始まった本会は、2022年に初めて1,800名の大台に達することができました。現在、創設30周年を記念し、記念誌の編纂に取り組んでいます。

本会はこれまでの30年の歩みを振り返りつつ、これからの新しい時代に相応しいソーシャルワークを展望し、地域共生社会の実現に向けて、重層化している生活課題の解決のために社会福祉士の専門性を発揮する事業を推進していきたいと思っております。

最後に、本年は卯（うさぎ）年です。卯年の方は、もの静かで行儀がよく、上品で繊細な方で落ち着いた生活を好む傾向があるそうです。対人関係においては、争いごとを望まない平和主義者とされ、周囲の意見を上手く調停する聞き上手な献身的で尽くすタイプの人が多く、年上の人に可愛がられるとされます。一方で、自分のことを誰よりも一番に大事にし、自分に危険が生じることを避ける傾向があり、保身的な面がみられるようです。

また、自分の殻に閉じこもりがちで内向的な面や、精神的に傷つきやすい面があり、他者と深く付き合うことを避ける傾向がみられますが、天性の愛嬌を生かし、人気を集めれば、よい成果が得られるとも言われています。

卯（うさぎ）の跳び姿から「飛躍」「向上」を象徴し、縁起のいい年とされています。

本会は30周年の記念の年を卯年で迎えました。新たに飛躍する年として、多くの方に信頼される会になりますよう一層努力してまいります。皆様お一人おひとりのご活躍をお祈りしています。

目次

● 創設30周年を迎え、卯のようにさらなる飛躍を	1
【報告】	
● 今だからこそ・住民福祉を考える～地域共生社会の実現のための参加～	3
● ホームレス支援の方法も再検討か？武庫川相談会を通じて	3
● 令和4年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修	4
● 認証研修「スーパービジョンⅡ研修」	5
● ヤングケアラー当事者の立場から支援を考える	5
● 関本 剛先生が残されたもの、伝えなかったこと	6
● 2022年度社会福祉士実習指導者講習会	7
● 実践研究発表会・実践報告会 ～大人の自由研究～	8
【ブロックインフォメーション】	
● 神戸ブロック	9
● 阪神ブロック	10
● 東播ブロック	11
● 西はりまブロック	11
● 丹波ブロック	12
● 但馬ブロック	12
● 淡路ブロック	13
【委員会だより】	
◆ 研修委員会	14
◆ 調査研究委員会	14
◆ 国家試験対策委員会	15
◆ 広報委員会	15
◆ 相談委員会	16
◆ ソーシャルワーク研究委員会	16
◆ 高齢者・障害者虐待対応委員会	17
◆ ばあとなあ兵庫	17
◆ 地域包括支援センター支援委員会	18
◆ こども家庭支援委員会	19
◆ 実習教育支援委員会	19
◆ 独立型社会福祉士支援委員会	20
◆ 障がい福祉委員会	20
◆ 更生支援委員会	21
◆ 地域移行支援委員会	21
◆ 生活困窮者支援委員会	22
◆ 災害支援委員会	22
【お知らせ】	
● メーリングリストのお知らせ	23
● 委員会責任者名	24
● Team-G 58号・メンバー募集	27
【研修案内等】	
◆ 2023.1.16～ 【オンデマンド】地域リーダー対象個別避難計画作成研修	30
◆ 2023.1.21 【Zoom】阪神ブロック 新年会	34
◆ 2023.2.5 【Zoom・会場】発達障害者の就労支援について	35
◆ 2023.2.11 【Zoom】阪神ブロック ナイトカフェ	36
◆ 2023.2.25 【Zoom】阪神ブロック 集い場	37
◆ 2023.3.4 【Zoom】阪神ブロック ナイトカフェ	38
◆ 2023.3.5 【Zoom】神戸ブロック ミニ勉強会&交流会	39
◆ 2023.3.12 【会場】東播ブロック 集い場	40
◆ 2023.5.28 【Zoom・会場】地域共生社会におけるソーシャルワーカーの役割と期待	41
◆ 委員会見学申込書	42
◆ 会員情報変更届	43
◆ 事務局情報	44

※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませようお願い致します。

■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況をみて、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものとご理解ください。

個別連絡は致しませんので、予めご了承くださいませようお願いいたします。

報告

今だからこそ・住民流福祉を考える ～地域共生社会の実現のための参加～

報告者：生活困窮者支援委員会 委員長 谷口 智昭

開催日	2022年9月10日	参加人数	45名
開催方法	Zoomによるオンライン研修		
講師	丸山 孝興氏（伊丹市健康福祉部共生福祉社会推進担当主幹） 白井 佳之氏（伊丹市社会福祉協議会事務局長） 木原 孝久氏（住民流福祉総合研究所所長）		

【研修概要・所感等】

「地域共生社会に向けた包括的支援体制」とそれを具体的に推進する「重層的支援体制整備事業の概要と実際」についての研修会を開催しました。

伊丹市の取り組みとして、行政からは「伊丹市の重層的支援体制整備事業の取り組みについて～共生福祉社会の実現を目指して～」をテーマに、社協からは「地域の福祉力を高め、みんなが主役の、みんなが考え、支えあえるまちづくりを目指して」をテーマにそれぞれ講演いただきました。それらの話を踏まえ、住民流の真価を発揮するための専門職との協働などについて事例を交えて木原氏に講演いただきました。住民主体とはどういうものか、生活者の視点とは何かなど、多くのヒントをいただきました。

本研修には県内外から多くの参加がありました。今回実施したことも踏まえ、今後はワークショップ形式の研修も企画していきたいと思えます。

報告

ホームレス支援の方法も再検討か？ 武庫川相談会を通じて

報告者：生活困窮者支援委員会 委員長 谷口 智昭

開催日	2022年11月12日	参加人数	16名(社会福祉士会7名、弁護士会8名、冬を支える会1名)
会場	武庫川河川敷（西宮市・尼崎市）		

【研修・イベント概要】

弁護士会と神戸冬を支える会との協働で年間2回実施している「恒例の相談会」です。

武庫大橋を起点に右岸左岸を南北に分けて4班で巡回相談を行いました。近年、河川改修や環境の変化か、ホームレスの方の数が減っています。今回も実際にお会いできたのは4人でした。

経済格差や貧困はなくなっていますが、社会情勢の変化で、貧困の見え方は変わっているのでしょうか。この相談会も、次年度は回数を減らして実施予定ですが、今まで弁護士会の皆さんと培った「顔の見える関係」を生かして、別の方法で貧困の課題にアプローチをしていきたいと確認しました。



報告者：兵庫県社会福祉士会事務局

開催日	A日程（2022年10月9日、10日、11日） B日程（2022年11月9日、10日、11日）
開催方法	Zoomによるオンライン研修
修了者数	A日程 71名 B日程 82名
講師	増田真樹子氏（障害者総合相談支援センターにしのみや） 中山 猛氏（障害者総合相談支援センターにしのみや）

【研修・イベント概要】

医療技術の進歩を背景として、人工呼吸器や胃瘻（ろう）などの使用や、たんの吸引、経管栄養といった医療的ケアが必要な子どもが増えています。本研修は、医療的ケア児が地域において必要な支援を受けることができるように、関係機関との連携調整を行うための体制を整備するとともに、国の定めるカリキュラムに基づいてコーディネーターを養成するものです。

また、計画相談支援事業所及び障害児相談支援事業所が「要医療児者支援体制加算」を得るには、本研修を修了した相談支援専門員を配置する必要があります。

昨年度よりZoomミーティングを使用しており、1日目は「医療的ケア児本人の意思決定の難しさ」「家族の想いをくみ取った支援」「事例をもとにしたアセスメント」など、2日目は「連携支援」「ロールプレイ」「計画作成」「支援体制整備」など、3日目は「自立支援協議会」「本人中心支援」「スーパービジョン」などの講義と演習を行いました。

A日程・B日程ともに研修内容は同じものです。

【所感等】

2022年6月に兵庫県にも医療的ケア児支援センターが開設され、医療的ケア児を取り巻く支援体制も整備されてきています。医療的ケア児への支援に対する関心も高まっているようで、昨年度本研修修了者105名から今年度153名に大きく増えています。当初予定していた定員は84名であり、定員を大きく超えて受付をしています。そのため、当該研修の過年度修了者にファシリテーターとして多数協力いただき開催することができました。

オンラインでは意見交換などが難しいと感じる人も少なくないと思われるものの、受講者アンケートに「対面ではない分、いつもより表情が伝わるよう意識する等コミュニケーションの練習にもなり良い経験だと感じています」と答えてくれた方がいました。

本研修に限らず、オンライン研修を受講された人は、相手の表情が見えづらい、話しはじめるタイミングが見極めづらいなど、様々な難しさを感じたことがあるかもしれません。オンラインだから仕方がないと思うのではなく、この不便な環境さえも“コミュニケーションの練習の場”と捉え、前向きに取り組もうとする姿勢に感銘を受けました。

報告

認証研修「スーパービジョンⅡ研修」

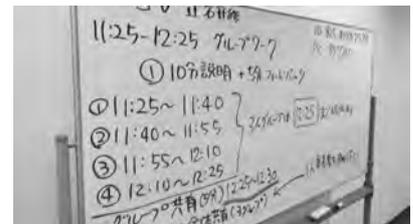
報告者：岡本 和久

開催日 2022年11月5～6日 **参加人数** 17名
講師 田村満子氏（大阪社会福祉士会）、高野八千代氏（新潟県社会福祉士会）、
中田雅章氏（岡山県社会福祉士会）
開催方法 オンライン

【研修概要・所感等】

スーパービジョンの基礎と人材育成プログラムづくり、事例検討とスーパービジョンの違いなどについて講義・演習を行いました。既にスーパーバイザーをしている人や、これからスーパーバイザーになる人、スーパービジョン受講予定者など全国から参加があり、熱心に学びあいました。

最後の振り返りでは、沢山のグループから「具体的なスーパーバイザー像が明確になり、自分に足りない部分についての気づきがあった」「学んだことをこれからのスーパービジョンに活かしたい」などの感想が寄せられました。



報告

ヤングケアラー当事者の立場から支援を考える

報告者：岡本 和久

開催日 2022年11月23日 **参加人数** 60名
開催方法 Zoomによるオンライン及び会場（兵庫県福祉センター）
講師 日本ケアラー連盟代表理事 堀越栄子氏

【研修概要・所感等】

本研修は、兵庫県ソーシャルワーク関連5団体（社会福祉士会、介護福祉士会、精神保健福祉士協会、介護支援専門員協会、医療ソーシャルワーカー協会）の合同研修として開催しました。

今年度はオンラインだけではなく、会場でも受講できるようにしました。オンラインでは県外からも多数の参加があり、ヤングケアラーへの支援について関心の高さがうかがえました。また、当日欠席された人については、後日視聴できるようにオンデマンド配信の対応も行っています。

内容については以下の通り。

- 第1部 元ヤングケアラー当事者の講義と対談
- 第2部 日本ケアラー連盟代表理事の堀越氏による基調講演
- 第3部 スクールソーシャルワーカー、ヤングケアラーの居場所事業、兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口の取り組みについての実践報告

ソーシャルワーカーが当事者の声に耳を傾け、それぞれの専門職の連携や居場所の重要性を理解し、相互につながることの重要性を認識する機会となりました。



報告

関本 剛先生が残されたもの、伝えなかったこと

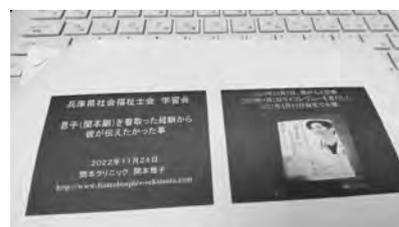
報告者：地域移行支援委員会 岡本 和久

開催日 2022年11月24日 参加人数 100名
 講師 関本雅子氏
 開催方法 Zoomによるオンライン及び会場（兵庫県福祉センター）

【研修概要】

2020年11月に関本剛先生による「がんになった緩和ケア医が語る、残る2年の生き方、考え方」をテーマに、ご自身の体験とともに緩和ケア医としての生き方、考え方を講演いただきました。

関本剛先生はご家族に見守られて2022年4月にご逝去されましたが、関本剛先生が残された軌跡について、母親として、緩和ケア医として、関本雅子先生から講演をいただきました。



【所感等】

関本先生から剛先生の生きざまと覚悟、そしてたくさんのお土産を残されて立派に生きられたお話をしていただき、素直に驚きとすばらしい生き方であると共感させていただくことができました。

また、ご家族として緩和ケア医として、剛先生を支えてこられた関本先生から、生前の様々なエピソードを話していただき、私達も剛先生とともにこの2年間をご一緒に過ごせたような感覚になりました。

最後まで医師として患者様に尽くされた姿に私達へ伝えられたメッセージが込められています。



報告者：実習教育支援委員会 岸 剛健

開催日 2022年11月26日、27日、12月18日 参加人数 104名
実施場所 Zoom、兵庫県福祉センター
講師 川島恵美氏、山形国則氏、西野佳名子氏、山北治彦氏、津田克己氏

【研修・イベント概要】

近畿圏内各地より多くの方々に参加していただき今年も100名を超える実習指導者が誕生しました。Zoomを使用した1日目と集合形式での開催の2日目でしたが、受講者の皆さんには実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論、実習スーパービジョン論の4科目を2日間でしっかりと学んでいただきました。

相談援助演習の指導者になるためには、本講習会の受講が必須です。本講習会は「実習指導者の要件を満たす講習会」として厚生労働省に届け出られたものです。

（実習教育支援委員会よりお知らせ）

実習教育支援委員会メンバー募集中です。実習教育に携わっておられる方、これから携わる方、実習受け入れに興味のある方々など、皆様のご参加をお待ちしております。

「実習教育支援委員会よりアンケートのお願い」

ソーシャルワーク機能を発揮できる社会福祉士を養成することを目指し、2019年6月28日に、厚生労働省より「社会福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて」が公表され、2020年に関係法令・通知が発出されました。その内容を踏まえ、2021年度より新たな社会福祉士養成課程に基づく養成教育が開始されています。会員の皆さんの所属されている施設や機関等でもソーシャルワーク実習の受け入れをされておられると思います。新たな養成教育のもと行われたソーシャルワーク実習について皆さんの体験や感想、ご意見などをお聞かせください。

アンケートは以下のURLもしくは右のQRコードよりご協力ください。

<https://forms.gle/gQaatQL4aYxZSYeu8>



報告者：調査研究委員会 清水 敦子

開催日 2022年12月4日 参加人数 14名
 会場 兵庫県福祉センター 202会議室
 講師 薄木公平氏（兵庫県社会福祉士会）

【研修・イベント概要】

第1部 実践研究発表・実践報告

「サービス担当者会議の基本的意義について

～居宅介護支援事業所における多職種からの検討結果～

杉田貴行氏（まるもとケアプランセンター ケアマネジャー）

「はまなすの会の活動について～医療と介護について『話せて学べて仲良く助け合う』」

清水敦子（西はりまブロック）

第2部 グループワーク

SDGsカードを使って、日頃のモヤモヤをフリートーク

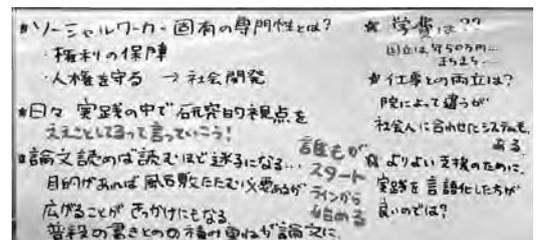
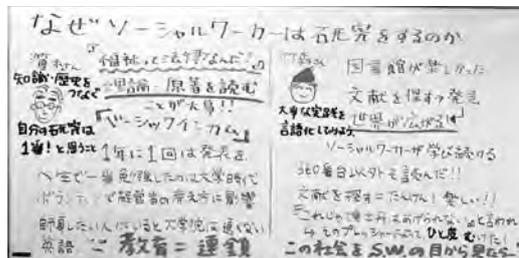
第3部 シンポジウム

「なぜソーシャルワーカーは研究するのか」

司会：森保純子（調査研究委員会）

対談：薄木公平（兵庫県社会福祉士会理事）

竹森美穂（調査研究委員会委員長）



【印象に残ったキーワード】

- ・実践を言語化してみよう
- ・自分の研究は1番だと思ふこと
- ・教育は連鎖する。研究も連鎖する
- ・日々の実践の中で研究的視点を持つ～ソーシャルワーカーの視点で、社会を変革すべき点はないか～

【所感等】

自分自身の実践を5分にまとめて発表することで、「今携っている活動を知ってもらいたい、広げたい」という思いだけでなく、実際にどんな効果をもたらしているかという点で、自分自身の活動を振り返ることができました。また、今抱えている問題や目指す目標も明確になりました。会員の皆さん、日頃のモヤモヤしたことや、「こんな実践をしている」ということを、言語化して伝えてみませんか。

ブ

ロックインフォーメーション ①

神戸ブロック（ブロック長 中尾 美隆）

明けましておめでとうございます。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

神戸ブロックでは昨年も新型コロナウイルス感染防止対策のためオンライン中心のミニ勉強会・交流会を開催してまいりました。皆さんのご協力とご理解、そしてご参加に感謝しています。

今年こそは、皆さんと直接お会いし、様々な活動を進めることができますよう祈っています。

さて、神戸ブロックの活動と今後の予定などをお知らせいたします。

【活動報告】

2022年10月22日 13:00～14:30 ミニ勉強会&交流会

テーマ：『スクールソーシャルワーカーの取り組み～分野をこえて支え合う地域を目指して～』

講師：兵庫県社会福祉士会理事・こども家庭支援委員会委員長 福井良江氏

参加者：27名

【活動予定】

2023年3月5日(日) 10:00～ ミニ勉強会&交流会 ※詳細は39ページのチラシにてご確認ください。

【お知らせ】

- Facebook（フェイスブック）しています。検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロックまで。
- 神戸ブロックのメーリングリストへのメールアドレスは下記の通りです。

kobe.block.fukushishikai@gmail.com

阪神ブロック (ブロック長 中原 克子)

当ブロックでは2か月に1回の役員会や、学習会、自主ゼミなどを開催しています。

今後も新型コロナウイルス感染症拡大の影響をみながら、オンラインを積極的に活用し、会員交流や地域部会の活動など、ブロック活動を継続していきます。

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

○10月29日猪名川部会：猪名川散策 参加者10名

当ブロックでは社会福祉士の交流イベントを、集い場と称して継続的に開催しています。

コロナ禍の昨今、屋内で対面する集い場は難しい状況ですが、屋外で感染対策をした上であればと、参加者の皆さんにマスクを使用いただき、昨年の秋にはハイキング企画を晴天のもと、開催することができました。

久々に対面で会員・非会員問わず交流や情報交換ができ、のんびりと足並みを揃えて日々の忙しさから一息つける、貴重な機会となりました。

地域として北摂里山街道がまたがるエリアでもあり、今後も継続して開催していきたいと考えていますので、その際は是非ご参加ください。



○10月14日より第2・4金曜日に国家試験対策委員会、神戸・西はりま・淡路ブロックとの共同開催による自主ゼミ開催中。

10月14日：福祉行財政と福祉計画 参加者8名

10月28日：高齢者福祉、人体と機能 参加者11名

11月11日：社会理論 参加者8名

11月25日：権利擁護 参加者11名

【活動予定】(日程はいずれも2023年)

○阪神ブロック新年会・オンライン(1月21日) 阪神ブロック以外の方もぜひご参加ください。

○クリニカルアート研修・オンライン(2月25日)

○ナイトカフェ・オンライン(2月11日・3月4日) 原則第2土曜日夜に定期的開催
毎回、様々なテーマを話題提供いただき、ソーシャルワーカーの視点から意見・情報交換を行っています。

メール等にてご案内いたします。お楽しみに！！

○兵庫社会福祉セミナー in 阪神を2月4日(土)に開催予定でしたが、5月28日(日)へ延期させていただきます。

【阪神ブロックのメーリングリスト登録のお願い】

○阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていないかたは、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

阪神ブロック問い合わせ・メーリングリスト申し込み先

kazuhisa_okamoto@office.city.kobe.lg.jp

東播ブロック (ブロック理事 岩西 太一)

【活動報告】

東播地区ブロック理事会

開催日時 2022年9月12日、11月14日

(1) 8月18日 集い場 反省点を協議

(2) 自主企画研修について

①開催日の検討→仮決定 2023年3月12日(日)

②開催方法(対面、オンライン)の検討

③やりたいテーマの検討

第4回集い場 12月15日 19:00~20:00 Zoom開催

「ICT・BCPの実は」 —ICT導入のメリット・デメリットやBCPの必要性—

【活動予定】

東播ブロック理事のメンバーや東播地区で活躍する方が得意とするテーマに分けて開催予定。

第5回集い場 2023年2月16日(木) 19:00~20:00 Zoom開催

「成年後見の実は」 —それぞれの立場で語る成年後見を取り巻く環境—

西はりまブロック (ブロック長 岸 剛健)

西はりまブロック研修会①

「嚙下りハ×栄養×you」

講師： 内橋 恵氏 関西セラピスト交流会 副代表 脳卒中リハ看護認定看護師

サルコペニア・フレイル指導士

橋本 賢氏 神戸医療未来大学 人間社会学部 教授

高嶋典子氏 大阪夕陽丘学園短期大学 食物栄養学科 准教授

滋賀県立総合病院管理栄養士

(2022年11月6日 姫路市市民会館で対面とZoom開催) 23名参加

丹波ブロック（ブロック理事 内藤 篤志）

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

役員会（Zoom）

- ・ 4月7日（ブロック総会準備・進行確認）
- ・ 6月16日（新入会員向けブロック研修の企画・講師選定）
- ・ 9月13日（ブロック研修の企画・講師選定）
- ・ 11月（ブロック研修の開催準備）

ブロック総会（Zoom）

- ・ 5月28日

ブロック研修会（Zoom）

- ・ 7月23日 テーマ「社会福祉士の働きっぷり（実践発表）」
講師：介護事業所経営者、行政職員

交流会（Zoom）

- ・ 5月28日
- ・ 7月23日

【活動予定】

ブロック研修会（Zoom）

- ・ 2023年1月 テーマ「社会保険制度（障害年金、傷病手当金）」講師：社会保険労務士

交流会（Zoom）

- ・ 2023年1月

但馬ブロック（ブロック理事 下中 智晃）

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

○ 4月16日 20時～ 役員会

R4年度事業の進め方について等

○ 5月6日 20時～ 役員会

但馬福祉4団体での連携事業実施に向けての協議等

○ 5月30日 19時30分～ 役員会（但馬福祉4団体役員顔合わせ会も含む）

研修実施要領の検討について等

○ 6月25日 19時30分～ ブロック総会

20時 但馬福祉4団体意見交換会

- 6月30日 19時30分～ 役員会
6月25日 実施の意見交換会の振り返り
- 7月18日 20時～ 役員会（但馬福祉4団体役員含む）
但馬福祉4団体研修会実施に向けての協議 等
- 9月11日 19時30分～ 但馬福祉4団体意見交換会
オンライン研修「ヤングケアラーについて学ぼう」 講師：岡本和久氏
- 12月下旬～2023年1月 ブロック会員意見交換会
新入会員との関係づくりとブロック活動に対する要望等を話し合う
- 2023年3月21日 川村隆彦氏研修会
『(仮)支援者が成長するための○の原則』

ブ

ロックインフォメーション ⑦

淡路ブロック（ブロック長 古家 英敬）

【活動報告】

役員会

6月18日 Zoom

2022年度のブロック活動について協議

- ・つながりを強化する

目的：ブロック活動を身近な存在に感じてもらう。活動に参加しやすい環境づくりを目指す。

方法：会員グループLINEを作り、参加登録を周知する→様々な情報交換の場とする。

Zoom飲み会を企画する。それらを通して日頃から繋がっているという環境を作る。

- ・研修について

内容：新型コロナの影響を受けて今、思うことや感じる事、今後どのように向き合ったり付き合ったりしていくかを、参加者でシェアできるような研修とする。

7月15日 Zoom

①洲本市地域ケア会議（医療介護連携部会）からの質問について協議

②病院から退院するうえでの社会資源について意見

③理事会報告

9月9日 Zoom

①理事会報告

②自主ゼミへのスタッフとしての協力について

③淡路ブロック会員グループLINE開設後について

- ・運営にあたっての注意事項を作成する

- ・ソーシャルワーカーとしての必要な情報共有の場としても活用する（研修の案内など）

- ・10月29日 Zoom飲み会（年に数回予定）

- ・月1回程度の役員会

- ・今年度中に、上記内容の研修を開催



研修委員会

委員長 北山涼一

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

10月15日 18:30～20:00 出席者6名
11月19日 18:30～

◇福祉専門ゼミナール「こうのとりゼミ」
2022年度後期（Zoom）

共通テーマ【社会的養護の現状】

第1回11月11日 19:00～20:30

「社会的養護における心理支援の実際～児童自立支援施設での取り組みを中心に～」

樋口純一郎氏

第2回12月9日 19:00～20:30

「社会的養育推進計画における児童養護施設の現状と課題～こどもの権利擁護とソーシャルワークの視点から～」副島和明氏

◇マインドフルネス実践講座（全4回・Zoom）

6月15日 19:00～20:30 受講者23名

6月22日 19:00～20:30 受講者25名

6月29日 19:00～20:30 受講者22名

7月6日 19:00～20:30 受講者23名

◇マインドフルネス基礎講座（全6回・Zoom）

11月11日 19:00～20:30

第1回スタート

◇会員交流「納涼会」（Zoom）

8月27日 18:00～20:00 参加者20名

【活動予定】

◇福祉専門ゼミナール「こうのとりゼミ」
2022年度後期（Zoom）

共通テーマ【社会的養護の現状】

第3回2023年1月13日（金）19:00～20:30

「ファミリーホームを身近に感じて頂きたい、ライブ中継します～なかのこの里より～」

中野秀彦氏



調査研究委員会

委員長 竹森美穂

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

5月12日、6月23日、7月30日、8月15日、9月19日、10月9日、11月5日

12月4日 開催の実践研究発表会・実践報告

会について協議しました。

【研修開催実績】

12月4日 実践研究報告会・実践発表会



国家試験対策委員会

委員長 樹下和幸

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

- ・合格祝賀会（4月24日 オンライン開催、2021年度合格者3名）
- ・受験対策講座
 - ① 8月14日（会場21名・オンライン16名）
 - ② 8月28日（会場20名、オンライン16名）
 - ③ 9月4日（会場19名、オンライン15名）
 - ④ 9月11日（会場16名、オンライン19名）
 - ⑤ 9月25日（会場17名、オンライン17名）
- ・全国統一模試 10月2日
（会場61名、在宅14名）

定例会：4月24日、5月22日、6月5日、
7月16日、8月6日、9月4日、
10月16日

第1回講師会議：6月5日

【活動予定】

- ・講師・チューター派遣
 - ①自主ゼミ（ブロック主催）、
神戸女子大学
（2022年12月～2023年1月・18科目）、
関西学院大学
（2022年12月～2023年1月・5科目）
- ・直前対策講座
（2023年1月8日、9日
オンライン開催：8科目）
- ・試験当日激励、試験解答速報作成
（2023年2月5日）
- ・定例会（毎月）



広報委員会

委員長 中山貴之

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

- ・第1回：6月4日
委員長交代について、このとり通信の原稿内容について、広報誌Pocketのデザイン見積依頼について
- ・第2回：8月7日
Pocketデザイン委託業者選定、Pocket発

行方針・記事内容について

- ・第3回：9月3日
このとり通信校正、Pocket記事内容について、ホームページの充実について、SNSガイドラインについて、公用車愛称選定
- ・第4回：11月24日
Pocket記事内容について



相談委員会

委員長 大庭 絵里

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

- 6月11日 「福祉何でも相談」 0件
- 7月9日 「福祉何でも相談」 1件
 - ・定例会（参加者7人）
- 8月13日 「福祉何でも相談」 0件
- 9月10日 「福祉何でも相談」 0件
 - ・定例会（参加者5人）「ヤングケアラー支援活動推進事業」について
- 9月17日 定例会見学会

- （参加者6人、見学者2人）「ヤングケアラー支援活動推進事業」について
- 10月8日 「福祉何でも相談」 0件
- 11月12日 「福祉何でも相談」
 - ・定例会「ヤングケアラー支援活動」について
- 11月12日 神戸市北区「地域ふれあい祭り」相談員派遣
- 12月10日 「福祉何でも相談」



ソーシャルワーク研究委員会

委員長 真利 敦子

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

- 実施日①：9月11日 10～12時
- 実施場所：オンライン開催
- 参加人数：16名
- 実施した内容の概要：
委員会30周年記念誌委員会紹介頁について 他
学習会 テーマ
「自分が高齢となり、支援を受ける側に近づいてきて思うこと」
担当会員の実践報告を元に、意見交換を行いました。

- 実施日②：11月13日 10～12時
- 実施場所：オンライン開催
- 参加人数：10名
- 実施した内容の概要：
委員会

- 来年度の事業計画について 他
学習会 テーマ
「自立支援と距離感、スタンスのあり方を教えてくれたBさん」
（テキスト『相談援助でお悩みのあなたへ』P93～）を用いて意見交換を行いました。
感想や学んだこと：
実践報告とテキストの興味を持った部分を紹介していただき、みんなでソーシャルワーク理論やアプローチに当てはめながら意見交換を行いました。

【活動予定】（日程はいずれも2023年）

- 1月8日(日)、3月12日(日)
- いずれも時間は10～12時 オンラインにて開催予定。（学習会テーマは未定）



高齢者・障害者虐待対応委員会

委員長 田島啓子

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

委員会：6月19日・8月11日・8月21日

いずれも Zoom

運営委員会：6月19日・8月11日・8月17日・

9月7日・9月29日 (三役会)

いずれも Zoom

県委託向上研修：

7月3日 障害者虐待A研修 オンデマンド収録

7月3・5日 高齢者虐待A研修 オンデマ
ンド収録

9月6日 障害者虐待D研修

9月27日・10月6日 障害者虐待B研修

9月16日 高齢者虐待B研修

9月21日 高齢者虐待D研修

10月18日 高齢者虐待C研修

10月25日 障害者虐待C研修

11月15日 障害者虐待C研修

11月18日 高齢者虐待B研修

11月29日 高齢者虐待C研修

12月6日 障害者虐待D研修

12月16日 高齢者虐待D研修

講師派遣：

7月7日 神戸市 7月12日 伊丹市

8月18日 加東市

9月28日・10月6日 丹波市

専門職チーム派遣：

7月22日 多可町

7月28日・8月25日・10月12日 丹波市

8月16日・8月25日・9月15日 神戸市

10月18日 西脇市 (Zoom)

弁護士会とのワーキング：

6月6日 契約市町との懇談会及びワーキング

8月3日・10月12日 通常ワーキング

相談員派遣：

毎月第1・3・5 火・木曜日「高齢者・障
害者のための弁護士電話法律相談」

委員会・運営委員会：10月29日

【活動予定】(日程はいずれも2023年)

1月19日 障害者虐待研修B

(午前と午後の2回)

1月25日 障害者虐待C研修

1月26日 障害者虐待D研修

1月31日 高齢者虐待C研修



ぱあとなあ兵庫

委員長 魚住 剛

【家裁などの候補者の推薦】

7月 依頼件数 12件 応募者数18名

候補者推薦数 12件

8月 依頼件数 23件 応募者数38名

候補者推薦数 23件

9月 依頼件数 24件 応募者数28名

候補者推薦数 24件

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

・6月8日 ぱあとなあ全大会 Zoom開催
参加者約180名

・7月23日 7月運営委員会 出席者26名

・8月27日 8月運営委員会 出席者27名

・9月24日 9月運営委員会 出席者30名

・7月15日 家裁本庁連絡会

- ・10月21日 家裁本庁連絡会
出席者：委員長・副委員長
- ・10月29日 都道府県ばあとなあ連絡会
- ・成年後見人人材育成研修
受講者数57名
1日目 8月27日、2日目 9月14日、
3日目 10月9日、4日目 11月3日
- ・名簿登録研修 12月11日

【活動予定】

- ・2023年2月活動報告書システム化について
11月19日 都道府県士会にオンラインによる説明会
12月以降 都道府県士会会員を対象とした説明会(YouTubeライブ配信)
- 2023年1月 運用開始
- ・未成年後見人養成研修
2023年1月28日(土)、29日(日)開催予定



地域包括支援センター支援委員会

委員長 山内賢治

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

□地域包括支援センター職員向け初任者研修

6月22日 9:30~16:30

参加者数:44名 スタッフ:7名

⇒研修打合せ(Zoom):

6月15日 19:00~参加7名

□(兵庫県委託)困難事例対応力向上研修(A日程)

⇒【共通研修】7月27日 10:00~16:40

参加者数:42名 スタッフ:8名

⇒【演習①】8月23日 13:20~16:40

参加者数:49名 スタッフ:5名

⇒【管理者向け】9月15日 13:20~16:40

参加者数:24名 スタッフ:5名

⇒【演習②】10月13日 13:20~16:40

参加者数:38名 スタッフ:6名

□困難事例対応力向上研修打ち合わせ(Zoom)

⇒【共通研修】5月31日 19:30~参加7名、

7月5日 19:30~参加8名

⇒【演習①】6月27日 19:00~参加7名、

8月17日 19:30~参加7名

⇒【管理者向け】8月15日 19:30~参加9名

⇒【演習②】6月4日 19:30~参加7名、

7月11日 19:30~参加7名、

8月3日 19:30~参加6名、

10月1日 19:30~参加7名

□定例委員会:7月10日

13:00~16:00 ハイブリッド型

参加者数:8名(会場4名、Zoom4名)

+見学:2名(会場1名、Zoom1名)

□定例委員会:11月6日

13:00~ ハイブリッド型

□困難事例対応力向上研修(B日程)

⇒【共通研修】11月16日 10:00~16:30

⇒【演習①】12月14日 13:20~16:40

2023年

⇒【管理者向け】1月17日(火) 13:20~16:40

⇒【演習②】2月21日(火) 13:20~16:40

困難事例対応力向上研修B日程の開催に向けてZoomによる打ち合わせ会議を開催予定



こども家庭支援委員会

委員長 福井良江

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

- ・ 6月18日 10:00～12:00 参加者:10名
オンライン実施
- ・ 7月16日 10:00～12:00 参加者: 8名
オンライン実施
- ・ 8月6日 10:00～12:00 参加者:11名
オンライン実施
- ・ 9月3日 10:00～12:00 参加者:13名
オンライン実施
- ・ 10月2日 10:00～12:00 参加者:12名
オンライン実施
- ・ 11月26日 10:00～12:00
オンライン実施

*問題解決型ケース会議研修(4回連続講座)

- 初回 5月29日 13:30～16:30
福祉センターにて会場集合型で実施
26名申込み→全員参加

- 第2回 7月31日 13:30～16:30
福祉センターにて会場集合型で実施
26名申込み→18名参加
- 第3回 9月17日 13:30～16:30
兵庫県民会館にて会場集合型で実施
26名申込み→17名参加
- 第4回 12月4日 13:30～16:30
福祉センターにて会場集合型で実施予定
26名申込

<委員会内勉強会>

- *児童家庭支援センターとの連絡交流会
2023年1月7日午前中 福祉センター会議室にて実施予定 →調整中



実習教育支援委員会

委員長 岸 剛健

【活動報告】

- 2022年9月21日 参集とZoomにて開催
実習指導者講習会について スタッフの
役割分担等
120名の申込者 1日目はZoomで開催

- 近畿ブロック実習担当者会議
第2回 10月29日 16:00～

- 11月26日、27日、12月18日 実習指導者講習会

【活動予定】

- 2023年1月から2月頃 養成校連絡会



独立型社会福祉士支援委員会

委員長 乾 なち子

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

独立型社会福祉士実践報告会 7月30日

定例会：4月13日、6月21日、8月16日、
9月13日、10月18日、
11月8日（Zoom）

【活動予定】

独立型社会福祉士倫理学習会

「支援チームの連携における関係性」

2023年2月11日（土）

13：30～16：30

講師：にしかわ(圭)福祉法務事務所

西川圭一郎氏



障がい福祉委員会

委員長 大塚真由美

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

第1回委員会 4月12日 出席者 7名
(Zoom参加1名)

第2回委員会 6月12日 出席者 7名

第3回委員会 10月9日 出席者 5名

拡大学習会

発達障がい者の就労支援と実際について

8月7日福祉センターにて 参加者31名

(Zoom参加者20名)

第4回委員会 11月13日

【活動予定】

拡大学習会

発達障がい者の就労について（仮題）

2023年2月5日（日）

福祉センターにて14時より



委員会 14 だより

更生支援委員会

委員長 佐藤 寛士

【活動報告】（日程はいずれも2022年）

- ・ 9月16日 19時からZoomにて「保護観察所の活用法」に関してミニ学習会開催。
フォレンジックソーシャルワーク研修開催について、話し合いをもった。
 - ・ 11月18日 19時Zoomにて委員会開催。
ミニ学習会のタイトル検討中。
- 弁護士会との福祉専門職の名簿登録に関し

て協議予定。今のところは5名程度の委員を登録予定です。

- ・ 2023年1月8日 フォレンジック研修開催
講師：同志社大学心理学部心理学科
准教授 毛利真弓氏
研修タイトル「治療共同体の実践から学ぶ
-心理的アプローチの方策-」

委員会 15 だより

地域移行支援委員会

委員長 清原 幸代

当委員会は、地域移行支援をテーマに、退院支援員への支援会議や学習会を開催しています。

2020年度より退院支援の課題とともに、神出病院における虐待事案について弁護士会、精神保健福祉士協会等7団体において学習や意見交換等を進めるとともに、精神科医療等の現場で職員による虐待が起こっている背景や問題を考えています。

委員会は奇数月の第4木曜日の19時から開催しています。地域移行支援の経験がある方

やご関心がある方は、ぜひ、ご参加・ご見学をお待ちしています（委員会への見学は事務局までご連絡ください）。

【定例委員会】

奇数月の第4木曜日（19時～21時）

次回以降 2023年1月26日、3月23日

※新型コロナの感染状況等により、オンライン形式または集合形式となります。





生活困窮者支援委員会

委員長 谷口智昭

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

○定例会

- ・ 6月5日 Zoom 8名
議 題 9月10日 研修会について
- ・ 8月7日 Zoom 8名
議 題 各委員現状報告
9月10日 研修会準備・役割分担等
- ・ 10月2日 定例会は中止

○相談会

- ・ 第1回武庫川相談会
5月21日開催 委員会からの参加者8名

○定例会 12月4日 10:00～ 対面式にて開催

- ・ 次年度計画と今年度振り返り

【活動予定】

○2023年2月4日(土) 午後

西宮社協ふれぼの見学とお話

- ・ 「地域共生社会と地域生活拠点づくり」



災害支援委員会

委員長 岡本和久

【活動報告】(日程はいずれも2022年)

当委員会は、2011年3月の東日本大震災、2014年8月の広島豪雨、2016年4月の熊本地震等を契機に、県内外の自然災害等に対し、職能団体としてソーシャルワークを生かした専門的な支援を行うため、災害支援を行える人材(登録者)の養成に取り組んでいます。

また、災害支援にかかる本会のBCP(業務継続計画)の策定や災害マニュアルの策定等を進めるとともに、今年度はBCPに関する学習会を2回開催し、全国に参加を呼び掛けたところ各100名の参加者がありました。来年度も定期的な学習会を継続していきます。

災害時支援および防災支援はこれから重要

なテーマです。ご関心がある方は、ご見学をお待ちしています。

学習会①「BCPと災害・企業(事業体)の社会的責任」

8月2日(オンライン)約100名

学習会②「さあはじめようBCP!

～BCP策定の基礎知識～」

10月4日(オンライン)約100名

【定例委員会】

偶数月の第1火曜日(19時～21時)

次回以降 2023年2月7日、4月4日

オンライン形式

メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

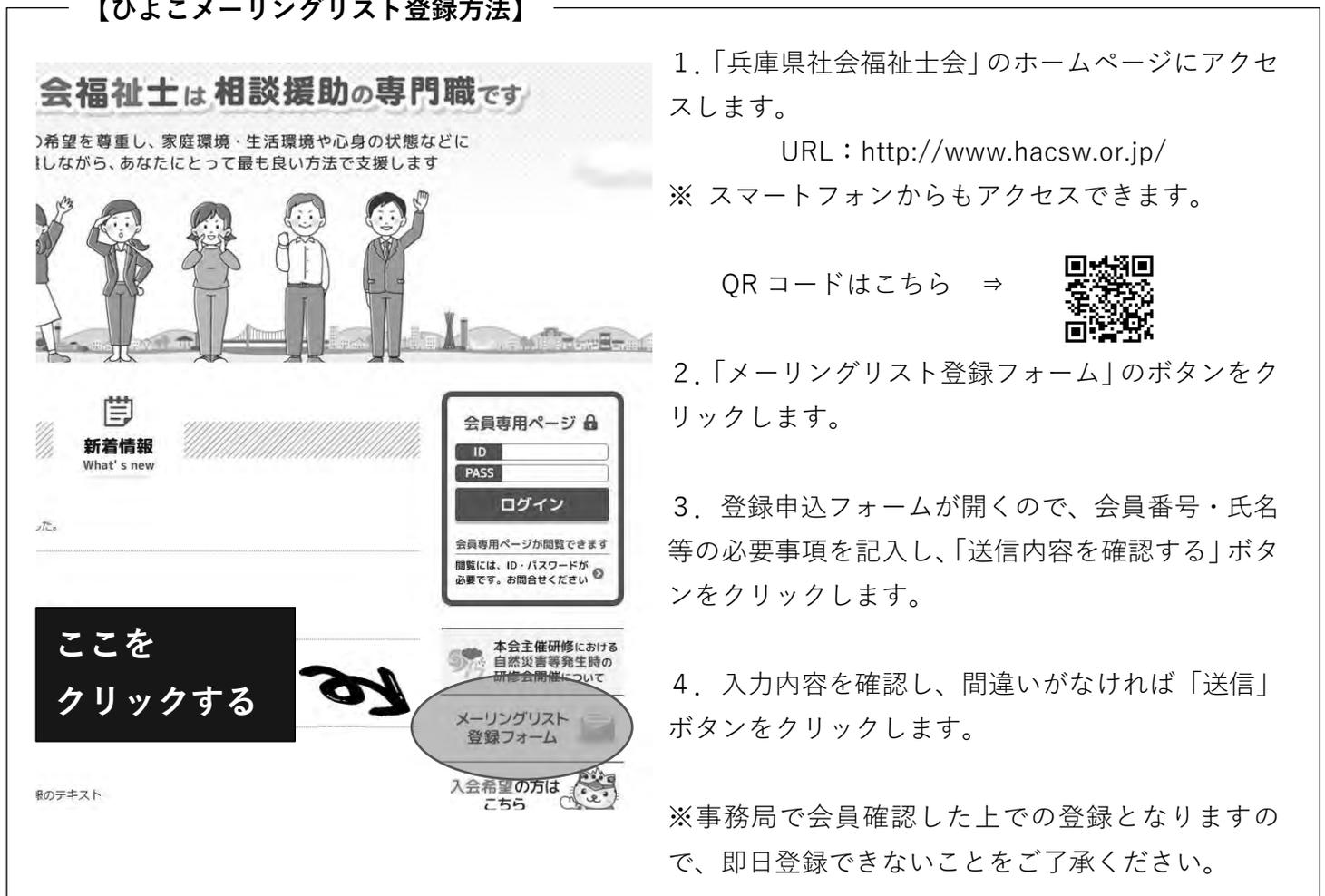
【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。
URL : <http://www.hacsw.or.jp/>
※ スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードはこちら ⇒ 

2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	北山 涼一	こども家庭支援委員会	福井 良江
調査研究委員会	竹森 美穂	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	樹下 和幸	独立型社会福祉士支援委員会	乾 なち子
広報委員会	中山 貴之	障がい福祉委員会	大塚真由美
相談委員会	大庭 絵里	更生支援委員会	佐藤 寛士
ソーシャルワーク研究委員会	真利 敦子	地域移行支援委員会	清原 幸代
高齢者・障害者虐待対応委員会	田島 啓子	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	岡本 和久
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動に興味・関心のある方は、委員会見学申込書をご利用ください。
委員会見学申込書の書式は、本会会員専用ページからダウンロードすることができます。

広告

家屋解体のことなら
当社へお任せ下さい!

ダイネンの 家屋解体サービス

- 解体どこに頼めばいいの
- 空家の家財どうしたらいい
- 老朽化した空家を所有
- 家屋が崩れそう

定期管理から解体・売却まで空き家に関する相談承ります

空家管理

- 1ヶ月に1回建物巡回
- 郵便物回収
- 通気換気
- 巡回報告書の提出(毎月)

サービス提供エリア 兵庫県南西部

ダイネン株式会社

燃料事業部

〒672-8555 姫路市飾磨区中島3001

お気軽に
お問い合わせ
ご相談下さい

079-234-7176

受付時間/9:00~17:00(土日・祝日、盆休み・年末年始は除く)

ダイネン 空き家管理サービス

このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給になった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



障害年金

をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

複雑で面倒な障害年金の申請を
社会福祉士と社会保険労務士の
ダブルライセンス保持者の代表が
フルサポートいたします！



代表 牧江 重徳
(社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は☎0798-37-1223(直通)まで
申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人 牧江 & パートナース 牧江社会福祉士事務所
併設：兵庫・大阪障害年金相談センター
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223



- ◆阪神 西宮駅 徒歩3分
- ◆JR西宮駅・さくら夙川駅 徒歩10分



うすき行政書士事務所
(うすき社会福祉士事務所併設)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- ・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き
- ・株式会社、NPO法人など設立手続き
- ・障害福祉サービス事業の手続き
- ・介護・障害サービス等の設立手続き等
- ・介護タクシーの許可取得
- ・遺言書、遺産分割協議書作成
- ・相続対応や成年後見制度の活用など
- ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成
- ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- ・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

お電話はこちら！

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

会員の皆様へ 大切なご案内です



✓ 2023年度 年会費について

2023年5月29日(月)に年会費の引き落としを予定しております。(対象：2023年4月1日会員)

引落額：年会費(17,000円)+121円(手数料)



✓ 2022年度 年会費のお支払いについて

2022年度の年会費の支払いがお済みでない方は、事務局よりお手紙にてご連絡を差し上げております。納入期日までにお振り込みが確認できていない方には、事務局より再度ご連絡差し上げます。

✓ 当会の退会について

2022年度をもって兵庫県社会福祉士会の退会を希望される方は、2023年3月31日(必着)までに兵庫県社会福祉士会所定の退会届の提出が必要です。兵庫県社会福祉士会事務局が退会届を受理した日が退会日となります。ご希望の方は2023年3月下旬までに下記お問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

年度を越えて退会のお申し出をされますと、次年度も会員扱いとなり、次年度年会費が発生しますので、ご注意ください。

✓ 会員資格の喪失について

当会定款第11条(1)に基づき、会費を2年以上納入しなかった時は、当会会員資格の喪失となります。会員資格の喪失となった場合でも、未納分の会費はお支払いいただく必要があります。

***住所・勤務先・引き落とし口座などに変更のある場合は、**

下記まで速やかにご連絡ください。



《お問い合わせ》

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 (担当：中村)

弁護士会との合同勉強会報告 (22.11.04)

虐待対応判例勉強会【近江八幡国賠訴訟の検討】

本人の妻が保佐人になり（保佐人申し立ての時点で虐待者の疑いがあった）身体的虐待・心理的虐待・経済的虐待をおこなっていたが、市は経済的虐待の対応について適切に権限行使をせず 4000万円ほどの搾取を見過ごす結果となったことに対して国家賠償責任を問う

私たち虐待対応委員会では虐待対応について、年に2~3回弁護士会との合同勉強会を開催しています。昨年11月4日（金）に行われた「虐待対応判例勉強会（近江八幡国賠訴訟の検討）」に参加しましたので報告いたします。

今回の勉強会は虐待対応にかかわる判例（裁判所が示した法律的判断のこと）についての勉強会でした。

裁判で何がどう判断されたのか、かなり具体的な資料を見ながら、本件弁護団の一人である三好弁護士から説明を聴きました。

現場職員や直接対応した市の職員は「虐待が行われている」と感じていたにもかかわらず、「市」として「適切な措置を講じなかった」と思われる状況に対して、裁判では「違法な権限の不行使ではない」と判断されてしまう不条理（敗訴）に、法的な解釈というものが別世界の価値観による運用になっているのかと感ずるほどでした。また参加弁護士からは、「虐待防止法が高齢者や障害者の虐待を防止し虐待から本人の生命・身体を守ることが目的の法律であるため文言が適切な権限行使を担保できる法律になっていない。」「論点の持って行き方が…」などの発言もありました。法的な文言の解釈は法律家にとっては「使命を果たすための道具としての言葉（文言）」なのだろうなと感じました。

今回の判例について個人的にも納得できない部分がありますが、それはこのケースの市を責めたいとか追い詰めたいということではなく、責任の所在を確認したいという気持ちです。申立書の文言の中には虐待対応を行う職員の専門性について言及している部分もありました。市町に助言に行く

専門職チームの一員として、自分自身の発言が虐待対応に影響を与えることに重い責任を感じています。判断根拠となる法律や倫理・理論を確認することはもちろんですが、「常に自分の姿勢を問う」ことを肝に銘じて活動していかなければ、とあらためて自覚した勉強会になりました。

（高齢者障害者虐待対応委員会委員 大庭絵里）



【マドフォ 恵 委員に きいてみよう！】

Q: 虐待防止委員会に入って良かったと感じることは何ですか？

A: 入会するまでは虐待イコール悪と単純に考えていましたが、ファシリテーターで何度となく研修に携わり講義を聴いているうちに、虐待をしない、させないことの重要性に気づく機会ともなりました。虐待に至るメカニズムをよくよく知っておくことで、利用者や家族に接近できる立場だからこそ、専門職としてよくよく知っておくことの大切さを新たな視点として持つ機会ともなり、社会福祉士として成長させていただけの研修の場に参加できることに有難みを感じています。

高齢者・障害者虐待対応委員会の動き
(2022年9月～2022年11月)

日付	活動内容
【講師派遣】	
9月1日	神戸市 社協
9月2日	神戸市 行政包括
9月28日	丹波市 包括
10月6日	丹波市 行政・包括
10月28日	神戸市 包括
11月1日	加古川市 社協
11月16/24	神戸市 福祉施設
11月19日	神戸市 医療介護推進財団
11月20日	宝塚市 NPO 法人
11月25日	朝来市 社協
【専門職チーム派遣】	
9月15日	神戸市 高齢
9月25日	丹波市 高齢
10月12日	丹波市 高齢
10月19日	西脇市 高齢
10月24日	多可町 高齢
11月15日	神戸市 高齢
【弁護士とのワーキング】	
10月12日	通常ワーキング
11月4日	虐待判例の勉強会
【県委託向上研修】	
9月6日	障害者虐待対応力向上 D 研修 神戸
9月16日	高齢者虐待対応力向上 B 研修 神戸
9月21日	高齢者虐待対応力向上 D 研修 神戸
9月27日	障害者虐待対応力向上 B 研修 神戸
10月6日	障害者虐待対応力向上 B 研修 姫路
10月18日	高齢者虐待対応力向上 B 研修 神戸
10月25日	障害者虐待対応力向上 C 研修 神戸
11月8日	高齢者虐待対応力向上 B 研修 姫路
11月15日	障害者虐待対応力向上 C 研修 姫路
11月29日	高齢者虐待対応力向上 C 研修 姫路
【定例委員会】	
9月17日	臨時運営委員会
9月29日	臨時運営委員会
10月29日	定例委員会
【相談員派遣】	
毎月	兵庫県弁護士会主催
第1・3・5 火・木曜日	「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」



おすすめ Book

『いじめのある世界に生きる君たち』

(中央公論新社 2016年) 中井久夫 著



精神科医、中井久夫氏が8月に逝去されました。ご冥福を祈り、本棚から取り出しました。「いじめのある世界に生きる君たちへ」(中央公論新社 2016年) は、やはり、素晴らしい。大事なことが、平易な言葉で心に届くように語られていて、子どもはもちろん、私たち支援者も大いに学べる一冊です。いじめは子どもの「通過儀礼」などではなく、監禁や虐待と変わらない「人間破壊のプロセス」だと指摘する著者。いじめが進行する「孤立化」「無力化」「透明化」の段階で、何が起きているのかが生々しく伝わってきて、著者の人間理解の深さが表れています。このようなことが、いつ、どこで起こっても不思議がないのだとすれば、今の社会は、やはり、どこかおかしいのです。「いじめのない世界」を願うだけでなく行動すべきだと、改めて襟を正される思いがしました。

高齢者・障害者虐待対応委員会 吉田麻希

メンバー募集!!

高齢者・障害者分野の支援経験のある方歓迎!

虐待対応委員会でいっしょに活動しましょう!

なんでも聞いてください!

委員会についての説明会します

令和5年3月19日(日)19:00~20:00 ZOOM

<https://us06web.zoom.us/j/83780907038?pwd=Nnh3ZG1QZnh4VmFBT201OUtXY213QT09>

ミーティングID: 837 8090 7038 パスコード: 340717 事前申込不要

委員会の活動については Team-G をご参照ください

※委員会加入要件

社会福祉士資格取得後相談援助経験 5年以上の方
委員会活動に必要な研修(県委託事業)の受講をお願いしています

- ・平日の活動は難しいけれど、委員会に入れますか?
→勤務型の社会福祉士もいますよ~
- ・虐待ケースを担当した経験がないのですが・・・
→虐待対応の経験の有無は問いません
- ・人前でしゃべるのが苦手なのですが、研修講師をしないといけませんか?
→講師以外にも研修運営などの役割もあります
- ・福祉センターに行くには遠くて・・・
→定例委員会は Zoom 中心です。
委員は、県下各所から参加しています

虐待対応委員会ってなんとなく敷居が高いように思っていました。委員会の色々な役割を担いながらいつの間にか溶け込んでいました。(笑)

「虐待は深刻なこと!」だから専門職として知識と技術を磨きたいと思って、委員会に入り精進の日々を送っています

弁護士と一緒に活動することでネットワークが広がりました

地域包括支援センターに勤める社会福祉士ですが、委員会に入って日常業務にも自信をもって取り組めるようになりました

根拠に基づいて、正しい虐待対応の流れを広く伝えることにやりがいを感じています。委員会に入って、社会福祉士としての成長を自分自身でも感じています。

委員会メンバー: 委員長:田島啓子/黒瀬吉史/吉田麻希/段真奈美/伊東圭一/市場大輔/
大庭絵里/馬場佳代/大塚真由美/乾なち子/國本康夫/榎本昌起/矢野龍太/森保純子/
田中規良/橋本真輔/小椋愛/土田晋平/マドフォォ恵/高橋豊/福満奈都

◆委員会見学申込書式は、本会会員専用ページからダウンロードすることができます

お問合せご連絡は田島まで keikokazu0301@gmail.com

令和4年度 地域リーダー対象 個別避難計画作成研修 <オンデマンド>

令和4年度に兵庫県内で全11回開催（会場・オンライン）した研修が、オンデマンド配信でご受講（視聴）いただけるようになりました！

1. 趣旨

高齢化や社会福祉施設等からの地域移行が進む中、地域で暮らす避難行動要支援者（高齢者や障害者など、災害時に自力で避難することが困難な人）が、ますます増えています。

自治会や自主防災組織の役員として災害リスクを正しく理解し、避難行動要支援者と共に避難するための知識とスキルを身につけましょう。福祉専門職や自治体職員等と協力して個別避難計画作成し、地域の「誰一人取り残さない防災」を目指します。

2. 受講対象 自治会・自主防災組織の役員、民生委員やまちづくり等に関わっている人、自治体職員として「避難行動要支援者」の支援事業に関わっている人 等

3. 研修内容 ～それぞれの講義ごとにご受講（視聴）いただけます～

- 開講あいさつ（約10分）
- 講義①『災害と災害対策基本法～防災リテラシーの重要性～』（約35分）
- 講義②『避難行動要支援者の理解～多様性と地域のつながり』（約35分）
- 動画視聴『大分県別府市の取り組み（計画作成編）』（約15分）
- 講義③『個別避難計画作成手順～避難支援等関係者連携の重要性～』（約35分）

4. 受講料 1,000円（資料代） *お申込み後に支払い方法をメールでご連絡します。

※地域の防災活動（個別避難計画作成、防災学習、防災訓練等）と組み合わせて本研修を受講される場合は、ひょうご安全の日推進事業 令和4年度助成事業の助成金を利用できる可能性があります（ただし事業開始月の前月5日（助成メニューによっては前々月の20日）までに申請する必要があります）。詳しい要件等は、「webサイト『ひょうご安全の日推進事業助成金』
<https://19950117hyogo.jp/calendar/>」でご確認ください。



【問い合わせ先：ひょうご安全の日推進県民会議事務局「兵庫県防災支援課 078-362-9984」】

5. 視聴までの流れ

- (1) 申込み : 次ページを参照してお申込みください。メールアドレスが必要です。
- (2) 資料代支払い : 資料代の支払いについてメールでご連絡します。
資料代をお振込みください（振込手数料はご負担ください）。
- (3) 資料の送付 : 資料を郵送します。
- (4) 視聴 URL の送付 : 視聴 URL をメールでご連絡します。

6. 視聴期間 : 令和5年1月16日(月)～令和5年3月21日(火祝)
<申込期間 : 令和4年12月12日(月)～令和5年3月3日(金) >

7. 申込み方法 ※ 下記1)2)のいずれかの方法でお申込みください。

- 1) 右のQRコードを読み込むか、
下記URLからGoogleフォームに入り、お申込みください。

* 申込後、自動返信メールが届きます。届かない場合は、申込みが
できていない可能性がありますので、お問合せ下さい。

【申込みURL】 <https://forms.gle/1uhz4bfsV7QecMb46>



* 兵庫県社会福祉士会ホームページ(<http://hacsw.or.jp>)にも研修案内を掲載しています。

- 2) Googleフォームからのお申込みが難しい場合は、
3・4ページ目の「個人用申込書」「団体用申込書」のいずれかにご記入の上、
FAXまたはメールでお申込みください。

- ※ ご記入いただいた個人情報は当研修運営と、「兵庫県 防災と福祉の連携による個別避難計画作成促進事業」以外には使用しません。
※ 受講者の所属先のみ、当該市町担当課と情報共有させていただきます。
(個人名は共有しません。)

8. 注意事項

- * YouTubeでの配信を予定しているため、受講(視聴)には、インターネット環境が必要です。
長時間の視聴になりますので、接続料金などにはご注意ください。
* 複数の方が同時に視聴される場合も、それぞれお申込みください(団体申込みも可能です)。

令和4年度 地域リーダー対象 個別避難計画作成研修 について

- 6月から10月にかけて、県内10か所とオンラインで開催した研修には、
・自治会長 ・自治会役員 ・民生委員 ・自主防災組織役員 ・ひょうご防災リーダー
・防災士 など、地域で活動されている方、合計403名が参加されました。

【研修アンケートより】



- ・顔の見える関係づくりが大事だと思った。
- ・自治会役員等特定の関係者から住民全体に
いかに理解を広げるかが課題。
- ・個人情報保護の問題が難しいと感じた。
- ・支援とは、どこからどこまでか具体的にしたい。
- ・個別避難よりグループ避難を考えるべきではないかと思った。
- ・支援者の責任の範囲がわかった。…とは言え、責任を押し付けられるのではと心配。
- ・要点がまとまってわかりやすかった。
- ・今後計画作成に取り組みたい。
- ・研修をもっと実施してほしい。

**令和4年度 地域リーダー対象 個別避難計画作成研修
オンデマンド 団体用申込書
【自治会などの団体数人で1枚】**

申込み・問い合わせ先 兵庫県社会福祉士会事務局 TEL:078-265-1330

FAX : 078-265-1340

E-mail: bousai.hukushi@hacsw.or.jp

申込日： 令和 年 月 日

所属先名 (自治会名等)	市	町	地区
	【団体名】		
連絡先 (連絡窓口者の 方の情報)	ご住所 (必須) : 〒 日中に連絡がとれる電話 (必須) : E-Mail (必須) :		
受講予定者名 ① (連絡窓口者)	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ②	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ③	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ④	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ⑤	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ⑥	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ⑦	(氏名)	(ふりがな)	
受講予定者名 ⑧	(氏名)	(ふりがな)	
備 考	(受講に際して必要な配慮などについて具体的にお書きください)		

※ご記入いただいた個人情報は当研修運営と、

「防災と福祉の連携による個別避難計画作成促進事業」以外には使用しません。

オンライン

阪神ブロック主催

新年会 2023

By Hyogo Association of Certified Social Workers



阪神ブロックの（恒例）オンライン新年会です！
新年（卯年）は新しいつながりから☆

- 【会 場】ご自宅や職場等（ZOOMによるオンライン）
- 【日 時】2023年1月21日（土）19：00～21：00
（受付：18:40～入室可能）
- 【定 員】50名程度（阪神ブロック以外や一般の方も歓迎(^^)／)
- 【参加費】無料
- 【景 品】ゲームに参加された方に嬉しい景品をプレゼント！



☆パソコン、IPad、スマートフォン等にて気軽にご参加いただけます。

☆ゲームに参加された方に景品をプレゼント◎

☆会員紹介コーナー、ブレイクアウトセッション、ゲーム企画などを開催します。

☆新入会の方、ぜひご参加をお待ちしています。

☆各自お好きな飲み物や食べ物等をご用意してご参加ください。

☆参加者には事前に招待状メールを送付いたします。



♪ 阪神ブロック 2023新年会 ♪

I D 852 4630 3865
パスコード 821820

【お問い合わせ】兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック事務局 岡本（090-3033-7205）

【申し込み方法】お申し込みは、不要です。

上記のIDとパスコードにて、ZOOMにアクセスの上、ご入室ください。

発達障がいのある方の就労支援の現状

当事者/ご家族/支援者へのヒント

オンライン
会場参加

「発達障害者の就労支援について」

～社会の一員として生活していくために～

講師：国立県営兵庫障害者能力開発校

キャリア実務科 吉田 愛 様

様々な障がいのある方に寄り添い、見守り、支える皆様とともに、就労支援についての取組みや利用できる制度等について共に学ぶための集合・オンライン研修会を開催します。

日 時 : 2023年 2月 5日(日) 14:00-15:00

場 所 : 兵庫県福祉センター202 会議室

定 員 : 20名(会場) 30名(Zoomによるオンライン研修)

対象者 : 障がい当事者の方/障がい児者のご家族/支援者/学校教員などの関係者
☆お知り合いの方で、関心のある方へも呼びかけ下さい。

参加費 : 1,000円

申込み方法

2023年1月25日(水)までに、下記 URL または QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/f5D3JJBvIm2zNvwT7>

上記の方法で申し込みができない場合は、①メールアドレス②氏名 ③ふりがな④電話番号⑤社会福祉士会会員 or 一般⑥会員番号(会員は必須)⑦参加方法(会場 or オンライン)をご記入の上、件名に「発達障害者の就労支援研修 2023年2月研修申込み」と記載して entry@hacsw.or.jp にお申込みください。

※追って、参加費のお振込み方法などをお知らせいたします。Zoom参加の方は事前にアプリをダウンロードし、インターネットが繋がる利用環境を準備してください。



お問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1

兵庫県福祉センター5階

TEL : 078-265-1330 FAX : 078-265-1340

メール entry@hacsw.ne.jp



イギリスで、認知症高齢者のケアのために筒状のニット製品が使われています。カラフルで、ボタンやリボン、毛糸のポンポンが筒の内外を彩ります。手を入れるとふんわりあったかい。飾りを触って楽しみ、ホッと落ち着くといえます。日本でも広めようという動きが出てきました。

認知症ケアのための マフ活用講座

ZOOM開催

開催日

2023年 2月11日(土)

時間

19:00~20:30

講師

山本雅彦 氏

元 朝日新聞厚生文化事業団 大阪事務所所長



参加費

無料

申込

不要

※当日下記のID/パスコードで入室ください



完成したマフを認知症の人が使って笑顔になってくれることはもちろんですが、同時に製作を通じて地域の人々の新たなつながりが生まれることも目指しています！

イギリスの病院や高齢者施設で使われている「マフ」

イギリスでは、認知症の人が毛糸で編まれたカラフルな筒状のニット製品を使っている姿を見かけます。これらは「Twiddle Muff」といわれ、内側にはリボンやボタンなどのアクセサリーが縫い付けられています。Twiddleとは「(手で)いじる」という意味で、認知症の人がアクセサリーを触ることで安心感が得られるそうです。製作しているのはボランティアグループや編み物が趣味の主婦たちで、手作りで完成させたものを地元の病院や高齢者施設にプレゼントしています。



ZOOM (ID: 876 7617 0222 パスコード: 540347)

当日連絡先: 阪神ブロック 担当 段 090-1140-1610

主催: 兵庫県社会福祉士会 阪神ブロック

2022年度 阪神ブロック・集い場（2月）企画

クリニカルアート〈臨床美術〉オンライン講座



クリニカルアート〈臨床美術〉とは、美術の上手い下手も関係なく、だれもが楽しみながら作品をつくることのできる、アートのひとつです。独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化します。認知症の症状改善を目的として始まりましたが、今では子どもや社会人など、様々な方々に実施されています。体を鍛えるように脳をちょっと鍛えてみませんか？クリニカルアート〈臨床美術〉はストレスに負けないように脳を鍛えて、毎日を生き生きと過ごすために役立つアートです。初心者の方でも絵がかけなくても、誰でも楽しみながら参加できます。

1. 日 時 **2023年2月25日（土）19時～21時**

（受付18：30～）

2. 場 所 ご自宅等（お好きな場所から参加できます）

◎オンラインによる講座になります。（ZOOMを使用します）

◎パソコン・スマートフォンがあれば、お好きな場所から参加できますが、スマートフォンでは、画面が小さいため、できるだけパソコンよりご参加ください。

3. 主 催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

4. プログラム 『ただよう風のオブジェ』

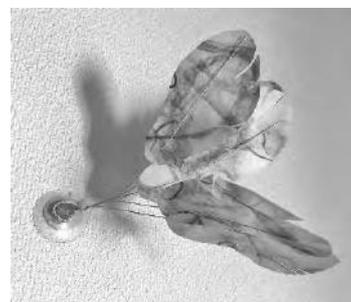
5. 定 員 20名程度（先着順）

6. 対象者 どなたでもご参加いただけます。

7. 参加費 会員 1,000円 一般 2,000円（材料費、送料含む）
（受講決定時に指定口座へお振込みをお願いします）

8. 準備物 新聞紙・画鋏・ウェットティッシュ・ティッシュペーパー
はさみ *画紙などの画材は自宅へ郵送いたします。

9. 講 師 土井 貞美氏 社会福祉士（本会会員） 日本臨床美術協会認定臨床美術士



10. 申込 **2023年2月10日（金）**までに、メールにて①メールアドレス ②氏名

③ふりがな ④電話番号 ⑤画材送付先のご住所 ⑥社会福祉士会会員 or 一般
を明記の上、件名に必ず「クリニカルアート講座希望」と入れてお申し込みください。

送信先 E-Mail：entry@hacsw.or.jp 申込みされた方には、2月上旬にパソコンまたは
スマホのアドレスへ招待状（ZOOM）を送信します。

11. 当日の連絡先 阪神ブロック 岡本 和久 090-3033-7205

（兵庫県社会福祉士会・事務局）TEL：078-265-1330

夜の集い場（ナイト☆カフェ）ご案内



阪神ブロック以外の方、
一般の方も大歓迎！

- 阪神ブロック（伊丹・宝塚三田部会）主 催
- 夜の集い場（ナイト☆カフェ）を開催します
- 好きな肴と、お酒やノンアルコールなどのお飲み物を準備してご参加ください ☆
- ナイト☆カフェで一緒にゆっくり語りましょう。

日時：2023年3月4日（土）19時～21時

（18時40分から入室できます。出入り自由です）

参加方法：オンライン（ZOOM）ご自宅等からご参加ください

内容：夜の集い場（社会福祉士のみなさんの居場所と交流の場）

今夜の話題提供者

中西 誠司さん（グループホームひだまりの家施設長・作業療法士）

テーマ「イギリスの認知症地域ケアから日本のケアを振り返る」

聞き手：阪神ブロック役員 高橋 明子

交流会（ゆっくり語りましょう）

費用：無料 申込：不要

招待状：ZOOM（ID：876 7617 0222 パスコード：540347）を入力

当日連絡先：阪神ブロック 担当 岡本 090-3033-7205



申込不要*他ブロック会員参加 OK

～2022年度 第3回～

神戸ブロック ミニ勉強会&交流会

Zoom

神戸ブロックでは、今年度、オンラインミニ勉強会&交流会を開催しています。

第3回目は、災害への備えを考えます。兵庫県社会福祉士会は、平成30年から、「兵庫県 防災と福祉の連携促進による個別避難計画作成促進事業 実行委員会」の一員として、高齢者や障がい者等の災害時避難行動要支援者に対する個別避難計画作成促進に取り組んできました。

社会福祉士として、利用者や地域に対してできることは何か。そして、まずは自分自身の備えを見直し、一緒に考える機会にしたいと思います。

申込みは不要です。神戸ブロック以外の方もご参加いただけます。
多くの方のご参加をお待ちしています。

◇日 時：令和5（2023）年3月5日（日）10：00～11：30
（受付開始：9：45～）

◇テーマ： 備える ～防災リテラシーと個別避難計画～

◇講師：神戸ブロック役員・兵庫県社会福祉士会 防災と福祉の連携支援員
加戸 陽子氏

◇参加費：無料 ◇申込み：不要

◇参加方法：各自で下記ID・パスコードでZoomに入室してください。

ミーティング ID：889 9358 9859
パスコード：397014

◇当日の連絡先：kobe.block.fukushishikai@gmail.com



参加申込みは
QRコードから



申込締切 3月5日まで

参加費 無料

定員 30名

アスピア明石 ウィズあかし
学習室701

集い場

REAL

兵庫県社会福祉士会
東播地区ブロック 自主企画研修会

2023

3/12 日
14:00~16:20

令和4年度の「集い場」はオンラインの5回シリーズ「集い場Zoom」で行ってきました。毎回多くの方にご参加いただいておりますが、やはり「リアルがいい」という声も多数寄せられていたので、恒例のブロック自主企画研修は「集い場 リアル」を開催することにしました。約3年ぶりの対面開催となる「集い場リアル」では東播地区の第一線で活躍する社会福祉士の皆さんに集まっていただきました。また「集い場Zoom」のトークメンバーは全てブロック

役員でしたが、今回は役員以外にもゲスト参加してもらい、話を広げていきたいと考えています。集い場リアル「〇〇の実は」に是非奮ってご参加ください。終了後、名刺交換会の時間を設けています。

※尚、トークのテーマやメンバーは事情により事前の告知なく変更する可能性もあります、予めご了承ください。感染状況によってはオンラインへ変更となる可能性があります。その際は申込時に入力したメールアドレスへご連絡させていただきます。

司会進行
兵庫県社会福祉士会理事
特別養護老人ホーム 清華苑
施設長 岩西太一



〇〇の 実は

第1部 制度運用の取り組みから

主なテーマ
ヤングケアラー、居住支援法人、法テラス兵庫など

- メンバー
- ◆森保 純子 森のすず社会福祉士事務所/社会福祉士
 - ◆西野 誠 明石市社会福祉協議会/社会福祉士
 - ◆高田 大輔 加古川市社会福祉協議会/社会福祉士
 - ◆岡 毅 兵庫県議会:加古郡/社会福祉士

第2部 個別支援の取り組みから

主なテーマ
重層的支援、在宅BCP、成年後見など

- メンバー
- ◆後藤 謹武 明石市基幹相談支援センター/社会福祉士
 - ◆長谷川 佳生 加古川市成年後見支援センター/社会福祉士
 - ◆阿部 直樹 おおくぼ総合支援センター/社会福祉士
 - ◆中山 哲郎 稲美町役場/社会福祉士

問い合わせ先 事務局 特別養護老人ホーム 清華苑 TEL 078-934-0800 (担当:田村、岩西まで)

地域共生社会における ソーシャルワーカーの 役割と期待



日時 2023年 5月 28 日(日) 13:00~16:45

会場・定員 兵庫県福祉センター会議室(予定) 100名 ※いずれも先着順
Zoom ミーティングによるオンライン 100名

参加費 1,500 円/社会福祉士会会員 2,000 円/一般

第 1 部 (13:00~14:30)

■基調講演

「地域共生社会とソーシャルワーク・困難事例を解きほぐす」
～多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメントとは～
土屋 幸己 氏(コミュニティネットハピネス代表理事)
※オンラインによる出演になります



第 2 部 (14:40~16:45)

■シンポジウム

「地域共生社会におけるソーシャルワーカーの役割と期待」

◆シンポジスト

- ・新谷 久美子氏 (静岡県富士宮市福祉総合相談課長) ※オンラインによる出演になります
- ・針山 大輔 氏 (芦屋市社会福祉協議会)
- ・荒家 央毅 氏 (明石市社会福祉協議会)

◆助言者

- ・土屋 幸己 氏(静岡県社会福祉士会・コミュニティネットハピネス代表理事)
- ・山内 賢治 氏(兵庫県社会福祉士会・地域包括支援センター支援委員会委員長)

【日程変更のお知らせとお詫び】

当初 2 月 4 日に開催予定でしたが、当会の都合により、内容の一部と日程を 5 月 28 日に変更いたします。
既にお申し込みいただいた方には、ご迷惑をおかけすることをお詫びいたします。

【申し込み方法】

5月 19 日(金)までに、下記 URL または QR コードから必要事項を入力し、送信してください。

<https://forms.gle/ZVyJDLhAroSxffBEA>

【お問い合わせ】

兵庫県社会福祉士会事務局 078-265-1330

後日視聴(オンデマンド配信対応)



委員会活動を見学してみませんか?



委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会えるチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。

兵庫県社会福祉士会事務局 行き
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな		会員番号
氏名		
電話番号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

都道府県社会福祉士会 入退会・変更届

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧 所属	社会福祉士会を退会し	新 所属	社会福祉士会に入会します

2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

3. 住所等の変更 (年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

4. 勤務先等の変更

勤務先名称			
勤務先種別		職 種	
所在地	〒		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

5. 年会費引落とし口座の変更

<input type="checkbox"/>	変更しません	<input type="checkbox"/>	銀行口座に変更します	<input type="checkbox"/>	郵便口座に変更します
--------------------------	--------	--------------------------	------------	--------------------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

事務局情報

会員数

正会員1,800名（2022年11月末現在）
みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

転居、または転職や異動などにより職場が変わった場合は、住所変更届を必ず事務局へ提出して下さい。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、本会事務局までご連絡ください。

法人賛助会員

- 社会福祉法人くすのき会 播磨園
- 社会福祉法人弘陵福祉会 六甲の館
- 株式会社RL
- 社会福祉法人丹南厚生会



..... 事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
〒651-0062
神戸市中央区坂口通 2-1-1
兵庫県福祉センター 5階
電話：078-265-1330
FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長	西野 佳名子
事務局次長	中山 貴之
事務局員	中村 智穂美
事務局員	北野 和香子
事務局員	胡中 智礼
事務局員	笹岡 久美
事務局員	萩原 美千紘
事務局員	小坂 知博
事務局員	加戸 陽子
事務局員	中村 美香
事務局員	畠山 京子
事務局員	一番合戦 桂子
事務局員	真利 敦子

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
このとり通信 No.113

2023 New Year

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5階
電話：078 (265) 1330
Fax：078 (265) 1340
印刷：小野高速印刷株式会社